

◇沿革の概要

(大路第一小学校)

- 明治 6年 5月 下三井庄照仲寺を仮校舎として崇広館支校有造舎を設立。
7年 12月 三井校と改称(中山正覚寺に)。
18年 4月 国領崇徳小学校中山分校三井分教場と改称。
24年 4月 三井簡易小学校遷喬簡易小学校と改称。
26年 10月 大路第一尋常小学校と改称。
27年 10月 現地に移転。
28年 4月 大路尋常高等小学校と改称。
32年 4月 本校舎一棟増築、便所、廊下新築。
45年 4月 北校舎一棟改築、南校舎二棟新築。
大正 15年 10月 校舎一棟新築。
昭和 16年 4月 大路第一国民学校と改称。
22年 4月 学制改革により大路村立大路第一小学校と改称。
30年 3月 春日町立大路第一小学校と改称。
10月 校舎新築、中学校校舎改築使用。
36年 12月 水泳プール新築。
40年 11月 大路三校舎建築10周年記念式典挙行、体育施設・視聴覚施設充実、校旗新調。
45年 3月 大路第二小学校と統合。

(大路第二小学校)

- 明治 7年 1月 栢野に分寮開修舎設立。
18年 4月 国領崇徳小学校栢野支校と改称。
23年 3月 簡易開修小学校と改称。
25年 12月 簡易科を廃し、尋常科設置。
34年 11月 裁縫科加設。
35年 12月 栢野字高坂に移転、校舎新築。
45年 2月 大路尋常小学校と改称。
昭和 16年 4月 大路第二国民学校と改称。
22年 4月 学制改革により大路村立大路第二小学校と改称。
30年 3月 春日町立大路第二小学校と改称。
10月 校舎、講堂改築竣工。
36年 12月 水泳プール竣工。
45年 3月 大路第一小学校と統合。

(大路小学校)

- 昭和45年 4月 大路小学校と改称、校旗、校歌制定。
- 48年 2月 開校100周年記念式典挙行。
- 54年 4月 県指定基礎体力づくり推進校。(54・55年度)
- 57年 4月 県指定グリーンスポーツ運動推進校。どろんこ広場増築。
- 58年 4月 県指定金銭教育推進校。
- 59年 4月 郡教委指定同和教育研究校。
- 60年 4月 郡教委指定学習指導(国語・算数)研究校。(60・61年度)
- 62年 4月 郡教委指定「高齢者との交流活動推進事業」。
「友愛基金青少年ボランティア活動普及事業」。(62～64年度)
- 63年 4月 郡教委指定(国語)研究推進校。
- 平成 4年 4月 学校前道路拡幅工事、歩道設置。
- 4年 5月 文部省指定「社会の変化に対応する新しい学校運営に関する調査研究協力校」。
(4・5・6年度)
- 4年 8月 校舎改築竣工式。
- 5年 4月 郡教委指定FACS推進モデル校。
- 6年 3月 大路小学校全面改築竣工。
- 8年 4月 県教委指定 教育研究グループ(国語)研究推進校。
- 10年 4月 郡教委指定 情報教育研究推進校。(10・11年度)
- 11年 4月 丹有地区へき地教育研究推進校。
- 14年 4月 完全学校週5日制実施。
- 15年 4月 学校完全給食実施。
- 16年 4月 地域イントラネット整備。
- 11月 丹波市発足により「丹波市立大路小学校」と改称。
- 17年 4月 県教委指定 川の環境教育実践推進校。(17・18年度)
- 20年11月 県造形教育研究大会 会場校。
- 26年 4月 市教委指定 たんば学力向上プロジェクト事業実践推進校。(26・27年度)
- 27年 4月 県教委指定 キャリアノート活用に関する研究事業。(春日地域)(27・28年度)
- 28年 4月 県教委指定「ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成」に係る学びサポート協力校。
- 29年 4月 県「ひょうごつまずきポイント指導事例集」。(モデル協力校)
- 30年 4月 県「ひょうごつまずきポイント指導事例」活用研修。
- 31年 4月 丹波地域まちの自慢発信事業指定校。
- 令和 2年12月 グリーンスクール表彰(環境保全保全部門)受賞。